

過去6回の「勉強会」の内容を踏まえ、松田町の国際交流事業のあり方、組織のつくり方について参加者全員で意見交換を行います。

過去の「勉強会」への参加／不参加に関わらず、どなたでもご参加いただけますので、ぜひ気軽に足をお運びください。

ワークショップ

「松田町の国際交流事業を考えよう」

進行 かながわ国際交流財団専門員／東海大学国際学科講師 木下理仁



※ワークショップのイメージ

あなたは、10年後、20年後の松田町に、どんなふうになってほしいですか。高齢化や人口減少といった課題にしっかり向き合うと同時に、人々が毎日を笑顔で暮らせるような、明るく魅力のあるまちづくり……。今回は、その一つとして、国際交流を通じたまちづくりの可能性を考えてみたいと思います。ひと口に「国際交流」と言っても、外国人観光客の受け入れ、在住外国人との交流、国際理解教育、外国から来た子ども達のサポート等々、いろいろな取り組みが考えられます。松田の未来にとって本当に意義のある国際交流の形とは？ みんなでどんどんアイデアを出し合い、考えていきましょう。

3月17日(土) 14時～17時

場所 松田町役場会議室 4階 4AB会議室

対象 松田町の国際交流事業に関心のある方ならどなたでもご参加いただけます

定員 40人(先着順) *申し込み〆切り3月9日(金)まで

申込み 裏面FAX用紙をご利用いただくか メールにてお願い致します

FAX 0465(85)3130

メール matsuda@kifjp.org *件名を「第7回勉強会申込み」としてください

～ これまでの「勉強会」のテーマ ～

- | | |
|--------------------------|----------------------------|
| 1 四国の山奥に外国人観光客急増！ その理由は？ | 4 友達を誘いたくなる 素敵な地域イベントのつくり方 |
| 2 国際交流協会ってなに？ どうやってつくるの？ | 5 外国人が次々に来るゲストハウスのつくり方 |
| 3 子どもの国際交流と「グローバル人材」の育成 | 6 在住外国人によるイベントいろいろ |

かながわ国際交流財団専門員

東海大学国際学科講師

木下 理仁さん

